

主催: 環日本海生命科学研究会
共催: 金沢大学環日本海域環境研究センター
後援: 能登里海教育研究所

第3回 環日本海生命科学研究会

2025年 9月25日^木 午後 – 9月26日^金 午前

研究発表会・研究交流会

会場: 株式会社インテック 大山研修センター
発表会場: 研修室

〒930-1262 富山市東黒牧140-1 TEL: (076)483-8111



お問い合わせ

金沢大学環日本海域環境研究センター 臨海実験施設
鈴木 信雄

TEL 076-264-6307 URL <http://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/>

撮影: 田淵圭章(富山大学)

第三回環日本海生命科学研究会・研究発表会プログラム

日時：2025年9月25日（木）—9月26日（金）

場所：株式会社インテック 大山研修センター

【日程】

9/25（木）

- 11:58～18:00 研究発表会（研修室）
- 18:00 表彰式
- 18:30～19:30 入浴など自由時間
- 19:30～ 交流会

9/27（金）

- 8:00～ 朝食
- 9:00～9:30 幹事会（教員）、清掃（学生）
- 9:40 記念写真撮影・解散

参加費（宿泊費、夕食及び朝食込み）

教員 2万円

学生 1万円

研究発表会

11:58～12:00 開催挨拶 鈴木信雄（金沢大学）

座長：鈴木信雄（金沢大学）

12:00～12:12 バナメイエビを用いた種苗生産技術の開発：能登アクアファーム株式会社の取り組みについて
平良香織（能登アクアファーム株式会社）

12:12～12:24 イチョウにおける多環芳香族炭化水素の蓄積特性および生体影響に関する研究
河合蒼真（金沢大学）

12:24～12:36 PFOS 曝露によるトラフグにおける脂質代謝への影響に関する研究
橋本敢太（金沢大学）

12:36～12:48 フナムシを用いた環境調査による能登半島地震の被害研究
橋本晴花（金沢大学）

12:48～13:00 フナムシを用いた能登地震に関連する PAH 類の汚染調査と蓄積特性の評価
諸江咲哉（金沢大学）

13:00～13:12 ラオス北部住民における化学物質の汚染とヒト健康への影響評価
佐藤雅哉（金沢大学）

休憩 13:12～13:30（昼食を食べても可）

座長：本田匡人（金沢大学）

13:30～13:42 殻黒変病原細菌 *Tenacibaculum* sp. Pbs-1 株のコラゲナーゼ (Col-Pbs1) の新規 U32 コラゲナーゼの特性評価
秋根伯（富山大学）

13:42～13:54 廃棄エゴマのバイオマスとしてのポテンシャルとその分解菌の単離
大森加楠（富山大学）

13:54～14:06 アコヤガイ殻黒変病原細菌 *Tenacibaculum* sp. Pbs-1 株の溶血毒素ヘモリシンに関する研究
大川 翼（富山大学）

14:06～14:18 修飾米ぬかアラビノキシラン(MGN-3)摂取による大腸環境への影響評価
清田玲央（富山県立大学）

14:18～14:30 米ぬか由来アラビノキシラン部分分解物(MGN-3)摂取によるパイエル板免疫細胞への影響評価
大橋佳欣（富山県立大学）

14:30～14:42 タウリン摂取による腸内細菌叢の変動と健康寿命延伸効果の可能性
蔵川卓土（富山県立大学）

休憩 14:42～15:00

座長：田渕圭章（富山大学）

15:00～15:12 リグニン摂取による腸内細菌叢を介した抗肥満効果の検証
福嶋そふいあ（富山県立大学）

15:12～15:24 グアーガム加水分解物摂取による腸内微小環境への影響
荒井友梨香（富山県立大学）

15:24～15:36 細胞周期チェックポイント阻害剤による温熱誘発細胞死の増強における p53
の役割の解明
岩島加奈（富山県立大学）

15:36～15:48 低温大気圧プラズマ照射細胞における DNA 損傷応答経路の役割
坂本楓奈（富山県立大学）

休憩 15:48～16:00

座長：平野哲史（富山大学）

16:00～16:12 低温大気圧プラズマに対する細胞応答の解明
村谷珠輝（富山県立大学）

16:12～16:24 HDAC1/2 阻害による温熱誘発細胞死増強メカニズムの分子レベルでの解明
竹谷帆夏（富山県立大学）

16:24～16:36 高血糖モデル魚の開発とそのモデルを用いた骨代謝の解析
黒田康平（金沢大学）

16:36～16:48 キンギョのウロコを用いたバイオアッセイによる松果体に含まれるインドール化合物の骨芽細胞及び破骨細胞に対する作用
廣瀬 匡（金沢大学）

休憩 16:48～17:00

座長：中段晴太（富山県立大学）

17:00～17:12 能登海洋深層水のバナメイエビに対する生理的作用
金田耕平（金沢大学）

17:12～17:24 アオゴカイの行動を制御するインドール-3-酢酸
大嶋詩響（金沢大学）

17:24～17:36 クモガニ上科甲殻類の最終脱皮現象によって引き起こされる形態・生理変化の解明
角田啓斗（金沢大学）

17:36～17:48 魚類のカルシウム代謝に及ぼす魚骨のカルシウム粉末の経口投与の影響
瀧野晴美（金沢大学）

17:48～18:00 高水温ストレスと細菌感染の複合効果がアコヤガイに及ぼす影響の評価
端野開都（金沢大学）

研究発表会終了後 表彰式 司会：古澤之裕（富山県立大学）